

蔵王山

概況

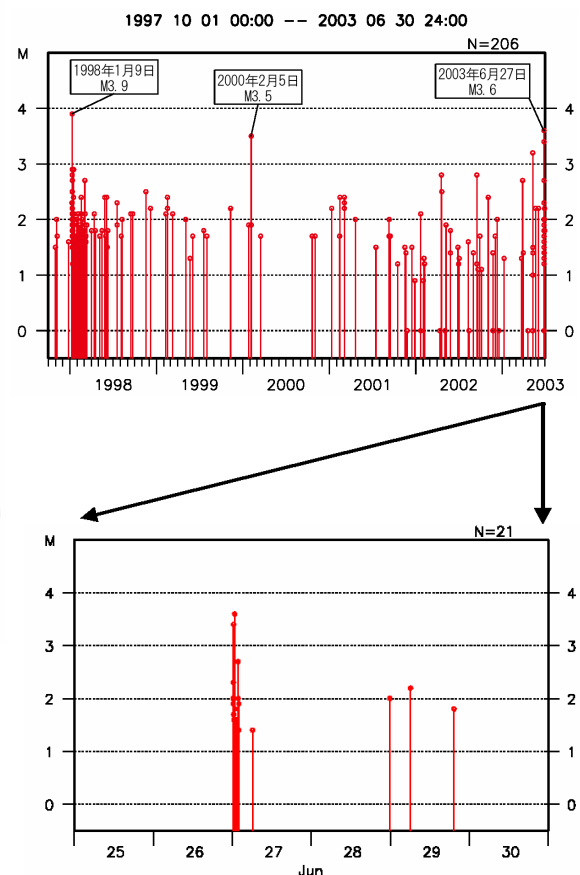
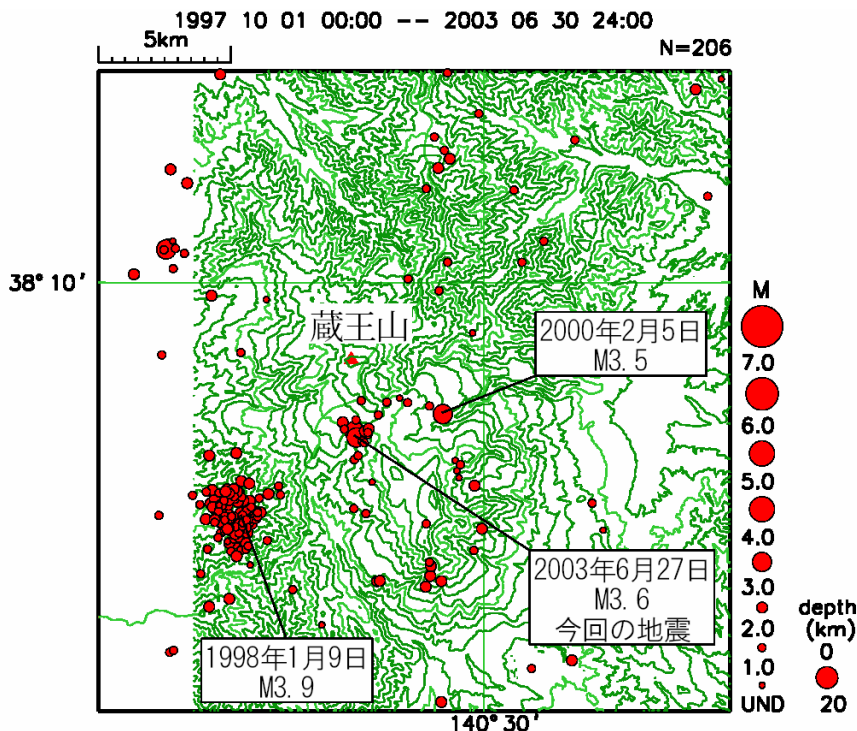
27 日頃、蔵王山付近を震源とする地震が一時的にやや増加しました。

地震活動の状況

27 日頃、蔵王山付近を震源とする地震がやや増加し、宮城県川崎町、山形県上山市等では、27 日 00 時 41 分の地震（M3.6）及び 00 時 22 分の地震（M3.4）で震度 1 を観測しましたが、この地震の前後で火山活動に変化はありませんでした。また、30 日以降、地震は観測されていません。蔵王山付近では、1998 年 1 月 9 日に M3.9、2000 年 2 月 5 日に M3.5 の地震が発生しています。仙台管区气象台が広域地震観測網により決定した最近約 5 年間の震央分布は下図のとおりです。2001 年 10 月以降観測網の充実により、極微小な地震まで検知可能になりました。

上空からの観測状況

3 日に実施した上空からの観測では、特に変化はありませんでした。



震央分布図(1997 年 10 月 1 日 ~ 2003 年 6 月 30 日、
深さ 0 ~ 20km)

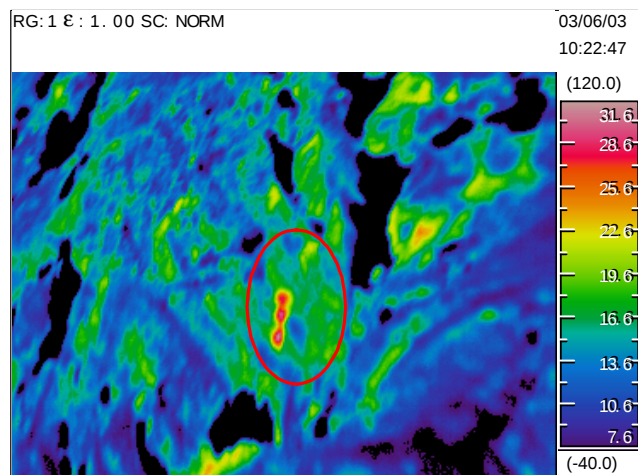
この資料は、大学、防災科学技術研究所等関係機関
及び気象庁のデータを用いて作成しています。

地震活動経過図

上空から観測結果

6 月 3 日に宮城県の協力より実施した上空からの観測では、従来から知られている丸山沢噴気地熱地帯で、弱い噴気と地熱域が認められましたが、特に変化はありませんでした。

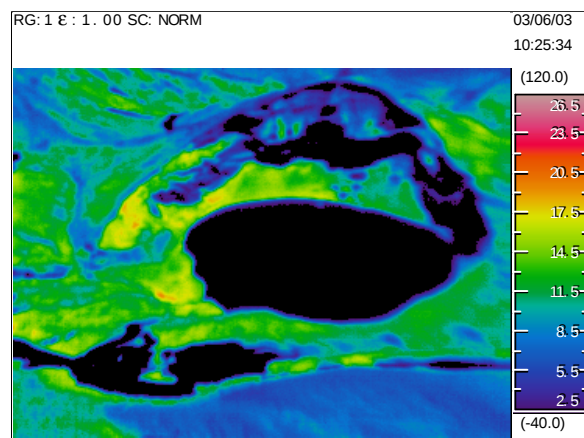
1．丸山沢噴気地熱地帯（写真 1、撮影時間 10 時 20 分頃、高度 1500m～1600m、天気:晴）



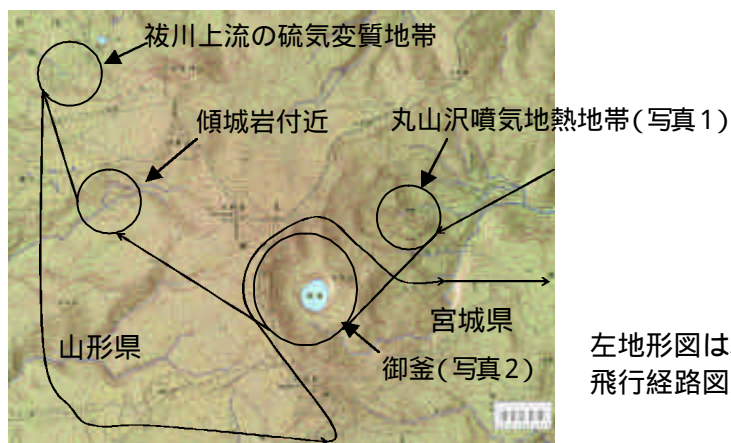
左図の上側の矢印は、噴気が出ているところ（今回の観測でも、目視で高さ 10m くらいの噴気が観測されました。）

左図の下側の矢印は、地熱の高いところ（右図のまるで囲んだ領域）で、以前の現地観測では、若干の噴気も確認されていますが、今回は観測されませんでした。

2．火口湖「御釜」（写真 2、撮影時間 10 時 25 分頃、高度 1900m～2000m、天気:晴）



御釜周辺の状況及び湖水の濁り等に、異常はみられませんでした。御釜の北側壁面に温度の高い部分が観測されていますが、日射の影響とみられます。



左地形図は、宮城県防災ヘリによる蔵王山観測飛行経路図及び観測地点